

低温恒温恒湿器（新規設備）の紹介

精密・電子技術部門

平成 25 年度に工業技術総合センター（精密・電子技術部門：岡谷市）に導入した**低温恒温恒湿器**についてご紹介します。この装置は、依頼試験などを通して県内企業の皆様にご利用いただくことが可能ですのでご活用ください。

■ 装置概要

本装置は、製品・部品の温度・湿度に対する性能や耐久性を評価する環境試験器です。図 1 に装置外観を、図 2 に装置内部の様子を示します。これらからわかるとおり、試験室が大きく、設定可能な温湿度範囲も広いため、JIS、IEC、JASO 規格等の多様な環境試験に対応できます。装置側面に複数のケーブル孔、装置前面にガラス製の操作孔付き内扉を備えており、試験中のサンプルに対して通電・監視・動作確認・操作することができます。

■ 装置仕様

メーカー・型式	楠本化成(株)・FX730N
試験室寸法	1000mm×1000mm×800mm
温度範囲	-70℃～+150℃
湿度範囲	20%～98%RH(温度による)
温度変化速度 (無負荷時)	昇温：3.0℃/分【-48℃～+128℃】 降温：1.5℃/分【+128℃～-48℃】
耐荷重	棚板 2 枚 各 50kg (等分布)
ケーブル孔等	(左側面) φ 50mm 丸型×2 30mm×100mm 角型×1 (右側面) φ 50mm 丸型×1 (前面) 操作孔付き内扉



図 2 装置内部



図 1 装置外観

■ 用途

代表的な JIS や IEC 規格等に基づく一般的な恒温恒湿試験をはじめ、航空宇宙・輸送機器等に用いられる電子機器等について、幅広い条件での試験が可能です。

■ ご利用について

本装置は依頼試験、共同・受託研究等で企業の皆様にご利用いただくことが可能です。ご不明な点については遠慮なくお問い合わせください。なお、本装置は平成 25 年度 6 月補正予算「次世代産業創出支援のための開発機器整備事業」により導入されました。

長野県工業技術総合センター
精密・電子技術部門 電子部 塩入隆平
TEL:0266-23-4054 FAX:0266-23-9081
E-Mail seimitsushiken@pref.nagano.lg.jp